2016 年度広報活動報告　日本語教育センター通信

阿部 美恵子（関西学院大学日本語教育センター）

1. 目的

日本語教育センター通信は、日本語教育センターの活動内容を学内外に広く紹介することにより、留学生の存在の学内外にアピールすること、海外の協定校と卒業後の留学生への情報提供の役割を担い本学の国際性の向上につなげることを目的として、2011 年より発行している。2011 年度～2015 年度は年 5 回の発行であったが、2016 年度より発行担当の教職員の負担軽減のため、年 3 回の発行に変更した。

教員・日本人学生・学部留学生の記事は執筆を依頼し、センター通信担当者（本稿の執筆者）が校正を行った。交換学生に関する記事はセンター通信担当教員が留学生にインタビュー等を行った上で執筆、紙面のデザインは担当の事務職員が行った。

2. 第 25 号～第 27 号の記事一覧

2016 年度発行の第 25 号～第 27 号の記事の内容は、表 1 のとおりである。

表 1　日本語教育センター通信第 25 号～第 27 号

第 25 号	短期集中日本語・日本文化学習コース（冬季）実施報告、交換学生紹介、 春学期ラーニング・アシスタント活動報告、新任教員紹介、 「にしのみや留学生日本語スピーチ大会」報告、 昔関学で学んだ交換学生来校！、留学生 Week 開催のお知らせ
第 26 号	留学生 Week 実施報告、ラーニング・アシスタント活動報告
第 27 号	「第 37 回神戸市長杯　英語と日本語によるスピーチコンテスト」報告、 日本語パートナー活動報告、ラーニング・アシスタント活動報告、 日本文化フィールドトリップ報告

日本語教育センター通信は学内の各学部や研究科に掲示するだけでなく、留学生が卒業・帰国後も閲覧できるように、また学外への広報として、以下のサイトでも公開している。ぜひ、ご覧いただきたい。

http : //www.kwansei.ac.jp/cjle/cjle_m_000680.html

3. 今後に向けて

認知度を高めるため、日本語パートナー説明会や日本語教育関連の授業で紹介する等してきたが、留学生と接する機会のない日本人学生にはあまり知られていない。さらに認知度を高める工夫をしていきたい。